

部局名	安全環境部	所属名	生活安全課	所属長名	天川 一夫	電話	483-1151 内線3110
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

## 1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3779	事務事業名称	地域集会施設事業				短縮コード	経常	3779	臨時	3780	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	地域振興費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	八千代市補助金等交付規則、八千代市集会施設管理運営補助金交付要綱、八千代市集会施設設置・増改築・修繕事業補助金交付要綱								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
昭和52年4月に、八千代市集会施設管理運営補助金交付要綱を制定、地域団体が行う集会施設の設置及び管理運営に対する助成を開始し、自治会の負担の軽減、地域の集会活動の場の集会施設を整備するため補助金を交付している。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱(章)	07	計画の推進のために					
地域施設の老朽化に伴い、各自治会から集会施設の新設・増改築・修繕の補助金要望が増加する。					大項目(節)	01	市民主体による自立的な行政経営					
					中項目	02	第2章地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進					
					小項目	01	(1)コミュニティ活動の促進					
					細項目	02	②コミュニティ施設等の整備					
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

## 2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	地域集会施設を所有管理する自治会						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成23年度に実際に行ったこと: ①集会施設管理運営補助金の交付 ②集会施設設置・増改築・修繕事業補助金の交付 逆水集会所外壁・給水設備・屋根瓦修繕工事への補助金交付、勝田台7丁目公会堂屋根・外壁塗装修繕工事への補助金交付、米本公会堂屋根雨漏り修繕工事への補助金交付、庚塚団地自治会集会施設新築工事への補助金交付、砂戸公会堂屋根瓦修繕工事への補助金交付、米本集会所屋根瓦修繕工事への補助金交付、小池やすらぎの家屋根瓦修繕工事への補助金交付、島田台農村共同館屋根瓦修繕工事への補助金交付 ※平成24年度に計画していること: ①集会施設管理運営補助金の交付 ②集会施設設置・増改築・修繕事業補助金の交付 昭和自治会集会所基礎・排水管・外壁塗装修繕工事への補助金交付 八勝園自治会集会所耐震補強修繕工事への補助金交付 勝田台自治会館屋根・外壁塗装修繕工事への補助金交付 米本南集会所外壁塗装修繕工事への補助金交付						
意図 (何を狙っているのか)	自治会が地域集会施設を円滑に管理することにより、地域での集会活動等が活発になるようにする。						
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	22年度	23年度		24年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	地域集会施設を所有管理する自治会数	団体	70	71	71	71
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	管理運営費補助金を交付した地域集会施設数	箇所	75	77	75	77
	指標2	管理運営費補助金を交付した自治会数	団体	69	71	69	71
	指標3	設置・増改築・修繕補助金を交付した地域集会施設数	箇所	2	4	8	4
成果指標	指標1	地域集会施設を円滑に管理した自治会数	団体	69	71	69	71
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3779	事務事業名称	地域集会施設事業		所属名	生活安全課	
	単位	22年度		23年度		24年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	18,806	19,121	16,519	13,902
	その他	千円					
	主な事業費の内訳		集会施設管理運営補助金 8,590千円 集会施設設置・増改築・修繕事業補助金 10,167千円	集会施設管理運営補助金 10,355千円 集会施設設置・増改築・修繕事業補助金 8,766千円	集会施設管理運営補助金 8,240千円 集会施設設置・増改築・修繕事業補助金 8,279千円	集会施設管理運営補助金 10,750千円 集会施設設置・増改築・修繕事業補助金 3,152千円	
人件費(B)		千円	17,156.9	16,863.5	16,863.5	16,863.5	
トータルコスト(A)+(B)		千円	35,962.9	35,984.5	33,382.5	30,765.5	

### 3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	地域集会施設が円滑に管理され、地域での集会活動等が活発になることは、自治会活動の活性化に結びつくと考ええる。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	集会施設の維持管理費に占める補助金の割合は大きく、地域の集会活動が円滑且つ、活発に行えるよう集会施設の整備、管理に補助金を継続して交付して行く必要がある。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	自治会に対する補助事業のため民営化できない。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	地域集会施設への補助事業であるので、地域集会施設を所有・管理する自治会を対象とし、円滑な地域集会活動がなされることを目指すもので現状で良いと考える。			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	現在の補助金交付事務で使用するシステムは、過去の担当者によって作成されたもので専門性が高く、またシステムのにも未熟なため、事務処理及び引き継ぎが困難である。誰でも確実に操作できる補助金交付システムを構築することで効率化が図れると考える。			
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)	
	<input type="checkbox"/> ない		2		実施主体(所管部署)	
		システムの開発及びパソコン機器の借り上げ等の経費がかかる。				

コード	3779	事務事業名称	地域集会施設事業			所属名	生活安全課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			補助金交付システムの導入により、安定した補助金交付事務の確立を目指す。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	補助金交付システムの導入により、導入以降は経費が増加するが、事務処理が確実に容易になり、効率化が図れる。	
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
集会施設管理運営補助金並びに集会施設設置・増改築・修繕事業補助金の補助率を上げてほしいとの要望がある。	

所属長コメント	集会施設の維持管理等における費用の発生は、自治会活動に影響を及ぼすことから、自治会の集会活動等を円滑に行い、地域における自主的な活動を活発にするため、自治会負担を軽減する補助金として継続する必要がある。また、今後、既存の集会施設の老朽化に伴い、各自治会から集会施設の新築・増改築・修繕の補助金要望が増加することが見込まれる。については、補助金交付システムの導入等により事務の効率化を図り安定した補助金交付事務を目指したい。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	現状のまま継続とするが、補助金交付事務の効率化について、今後も検討を行っていくこと。